

三議会だより 189

2023年8月1日発行

三芳町



議長・副議長 就任のご挨拶 ▶ p.2

一般質問 ▶ p.8

議員の政務活動費公表 ▶ p.19

▶ 表紙写真に関する紹介が17ページにあります。

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

次の発行は11月1日の予定です。

議長・副議長 就任のご挨拶

町民の皆様方には平素より三芳町議会に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

4月の統一地方選で15名の議員が誕生し、去る5月12日に開催された臨時会にて、私たちは議員各位のご推挙を得て、議長・副議長に就任いたしました。町民の皆様が開かれた議会、そしてより住み良い三芳町を目指し、邁進して参る決意ですので、よろしくお願いたします。

本年5月地方自治法が一部改正され、地方議会の役割や議員の職務等について法律上明確化されました。三芳町議会では、これまでも開かれた議会を目指し、議会改革を進めてまいりましたが、改正法に明記された議会の役割の原則に立ち返り、今まで以上に議会活性化並びに議会改革に取り組み、住民の負託に応える議会を目指してまいります。

厳しい社会環境や時代背景の中で、さらに三芳町が魅力ある町として発展するために議員が一丸となって議会活動に取り組んでまいります。

今後も町民の皆様方のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



副議長
ほそやみつひろ
細谷光弘



議長
ないとうみさこ
内藤美佐子



総務常任委員会

前列左から 吉村美津子 (副委員長) 増田磨美 (委員長)
林 善美
後列左から 小松伸介 池上義典 光下重之 久保健二



厚生文教常任委員会

前列左から 長野真寿美 (副委員長) 桃園典子 (委員長)
細田三恵
後列左から 細谷光弘 牛丸藍子 本名 洋 菊地浩二



議会広報広聴常任委員会

前列左から 細谷光弘 池上義典 (副委員長) 菊地浩二 (委員長)
光下重之
後列左から 長野真寿美 増田磨美 吉村美津子 桃園典子



議会運営委員会

前列左から 小松伸介 久保健二 (委員長) 本名 洋 (副委員長)
後列左から 牛丸藍子 林 善美 細田三恵

委員会の紹介

町村議会
女性議員比率

全国1位!!

(53.3%)

女性の声が届く町!! 三芳町議会



内藤 美佐子

住民の負託に応え
誠実に職務を遂行します



吉村 美津子

住民こそ主人公
暮らしに税金を



桃園 典子

地域とともに!
安心と希望のために
いつでも全力!



牛丸 藍子

傍聴席から議会に挑戦!
住民目線で町の課題に
向き合います



増田 磨美

ずっと住み続けたい
と思う町に!



長野 真寿美

町民ファースト、地域を守り
笑顔で元気な
町づくりを行います



林 善美

現役子育て世代の目線で、
2期目の4年間も
駆け抜けます!



細田 三恵

町民の皆さまの声を
町政へ届ける
パイプ役となって参ります♪



細谷 光弘

選ばれる町へ
町の価値向上を目指します



久保 健二

子どもから高齢者まで
世代ごとの課題に向き合う
まちづくり



光下 重之

まだやれる!
住民目線でまちづくりに一直線



小松 伸介

町民の皆さまから頂いた「声」を
「形」にできるよう頑張ります!



池上 義典

みんなが元気で
活力のあるまちへ!



菊地 浩二

あくまで是々非々



本名 洋

即実行!

一般会計補正予算（第2号）

コロナ関連給付金 などを支給

令和5年
第3回 臨時会
(5月12日)
第4回 定例会
(6月1日～20日)

令和5年第3回 臨時会

一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ1億5685万3000円を追加

その大半が新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金という国庫補助金です。

主な事業は

食費等の物価高騰で影響を受ける 低所得の子育て世帯へ

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業



5万円×300人=1500万円

電力・ガス・食料品高騰で影響を受ける 住民税非課税世帯と家計急変世帯等へ

住民生活支援事業



3万円×4100世帯=1億2300万円

4月23日投開票の町議会議員選挙で当選した議員の初議会である第3回三芳町議会臨時会が5月12日に開かれ、議長・副議長選挙などが行われました。

つづいて6月に入り約3週間にわたり第4回定例会が開催され、藤久保地域拠点施設整備等事業及び三芳東中学校東側トイレ改修工事の契約、学校給食費（2学期分）の無償化

や藤久保地域拠点施設整備等事業の基本設計業務委託などを盛り込んだ一般会計補正予算（第3号）などの審議が行われ、それぞれ可決されました。

一般質問は、13名の議員がそれぞれ多彩な視点から町側の考えを問いました。国に対する意見書は4件提案され、すべて可決されました。

令和5年第4回 定例会

一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ2億5900万9000円を追加

一般会計補正予算の主な事業

地方創生臨時交付金を活用し
学校給食費2学期分を町が負担します。

学校給食センター管理事業

地方創生臨時交付金

4564万1000円



小学校・中学校の2学期分の
給食費が

無料に

「第1回アジア太平洋ユースフォーク
ロアフェスティバル2023」に参加

国際交流事業

138万9000円

- 町長・議員4名・職員1名
姉妹都市マレーシア・ペタリングジャヤ市へ
旅費 188,000円×6人=112万8000円
その他 保険料、通送料など



音楽祭のあり方や集客方法、
運営方法を学ぶため
霧島国際音楽祭を視察

芸術文化推進事業

32万9000円

- 町長・職員3人
66,900円×4人
=26万7600円

その他
通送料、レンタカー代など



エネルギー・食料品の物価高騰の
影響を受けた生活者や
事業所への支援策

住民生活支援事業

交付先 70か所

919万8000円

- 子ども食堂支援補助事業
10万円×9か所=90万円
- 障害福祉施設等支援事業
13か所 153万円
- 介護施設等支援事業
48か所 676万8000円
(地方創生臨時交付金 870万7000円活用)



みどり学園送迎バスに
園児の乗降車時の見落とし防止対策

みどり学園運営事業

2種類の安全装置を設置

17万5000円



反
討
対
論 吉村美津子

町長は6月に中国へ、7月九州、
9月マレーシアへ視察研修等で行く。また、国2分の1、町2分の1支出でマイ
ナンバーカード促進事業もある。マイナンバー
制度は問題も多くやめるべきだ。今しなければ
ならない事は、町民の生活を支える福祉施策の
向上にこそ重点を置く予算にすべきだ。

藤久保地域拠点施設整備等事業

基本設計業務委託料

1億2650万円

藤久保地域拠点施設整備等事業契約の締結について

藤久保地域拠点において、藤久保小学校をはじめとした昭和 40 年代から昭和 50 年代に建設された施設を更新し、複合化する事業で、民間資金等を活用し、施設の設計、建設、維持管理および運営を長期にかつ一体的に実施することで、サービスを向上させ、ライフサイクルコストを縮減し、多くの方に利用され、地域に愛される施設を目指して整備する事業契約

契約金額

96 億 7476 万 6425 円（消費税込み）

内訳

設計・建設・工事監理費・割賦手数料 など

79 億 9178 万 760 円

令和 29 年 3 月 31 日までの維持管理費及び
運営業務、その他費用

16 億 8298 万 5665 円

契約の相手方

特別目的会社（SPC）

みよし LINK 株式会社

主な構成企業

戸田建設株式会社関東支店

初雁興業株式会社

株式会社矢島工務店 ほか

答 施設マネジメン
ト課 商工会と社会
福祉協議会がある。
問 複合施設の中に
賃借料発生対象の施
設は。
答 施設マネジメン
ト課 基本設計終了
時に提出される概算
額内訳書を基に示す
ことができる。

問 20 年間の管理・
運営は 17 億円。SP
C の運営費、設立費
の 20 年間の総支出費
用はどれくらいにな
るのか。
答 施設マネジメン
ト課

質疑応答



藤久保地域拠点施設整
備等事業の落札者の決
定について



藤久保地域拠点施設整
備等事業要求水準書

賛成論 三芳みらい

審査により一番優秀な事業者が
選定され民間の工夫や智慧が発揮
され素晴らしい複合施設となる事を期待する。
今後は債務負担行為の現年度化にあたっては騒
音対策や子供達の学びの保証、工事の進捗状況
をしっかりとチェックしながら、遅滞なく本事業
を進めるべきと考え賛成討論とする。

賛成論 公明党

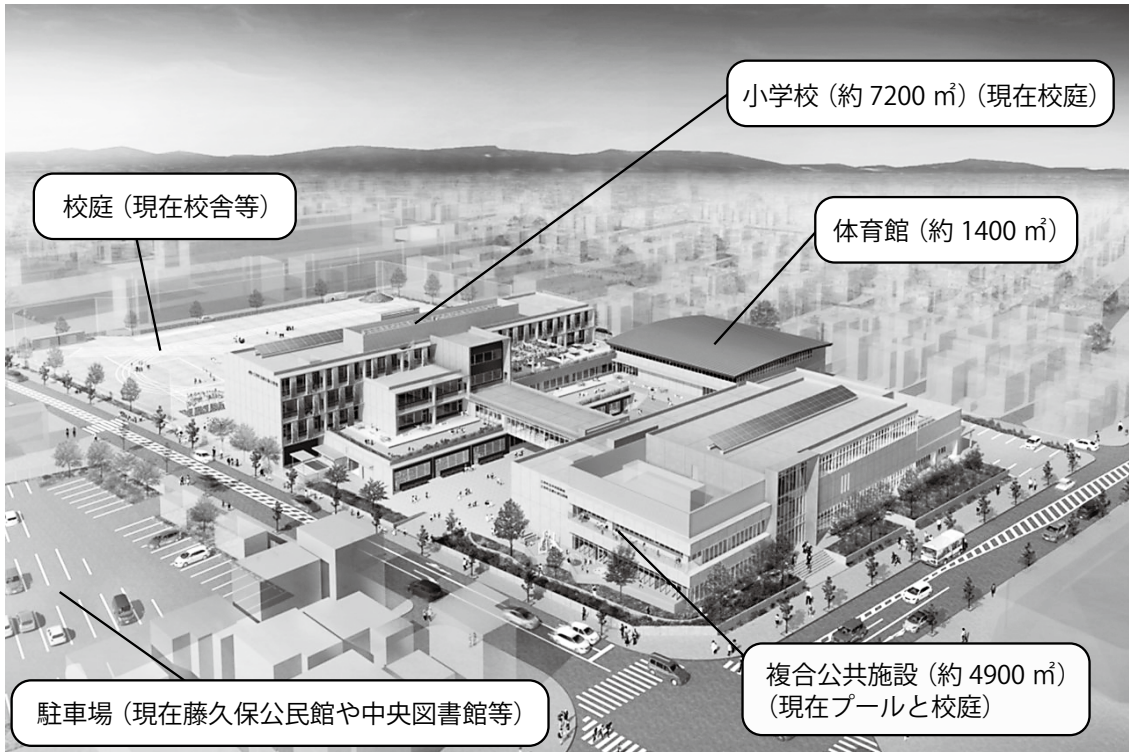
本事業は昨年の 6 月定例会で債
務負担行為が可決され、20 年分
の運営費用等も含め、民間資金の活用や施設の
複合化等で様々なメリットがあるものと認識し
ている。事業者の提案内容も町民福祉の向上に
繋がるものと確信しており、施設を心待ちにさ
れている町民もいる事から本契約に賛成する。

反対論 吉村美津子

藤久保小学校のプール跡地に複
合施設を造る。管理・運営の一部
を民間会社に任せる PFI 方式を導入。民間会社
が学校や複合施設を利用し、利益を得、株主の
配当に回る。住民の税金で建てる「公の施設」
の管理・運営は、今まで通り職員体制で行うべき。
民間会社導入 PFI 方式は反対。

反対論 日本共産党

97 億円の大型事業で事業者決
定の審査講評及び審査結果を説明
する住民説明会もなく、VFM の再試算も行わ
れていないのは納得できない。3 年間藤久保小
学校児童の遊びや運動における学習環境は体育
館だけでは不十分、対応策を考えるべき。複合
施設駐車場の出入り口を含め安全策を求める。



現在の藤久保小学校敷地に藤久保児童館、子育て支援センターなどの敷地を加えた東側面積 19,020m²と、現在図書館や藤久保公民館等がある西側面積 4,165m²を合わせた約 23,185m²にわたる事業計画

三芳東中学校校舎東側トイレ改修工事請負契約の締結について

令和 4 年度に実施した校舎西側のトイレ改修に引き続き、今年度は校舎東側のトイレ 8 箇所を洋式化等の改修工事をするもの

洋式便器 8 箇所から 32 箇所へ増加
 湿式床 (タイル張) から乾式床 (長尺シート張)
 改修工事は主に夏休みに実施する予定

契約金額 8431 万 5000 円

契約の相手方 株式会社 矢島工務店



※トイレ改修工事の例

質疑応答

問 一般競争入札で行われたが、1 者が辞退、3 者が最低制限価格未満となり、最高額で入札した残る 1 者が落札となった。予定価格の設定は妥当であったか。

答 教育総務課長 本件予定価格については、設計業者等の設計額等も勘案しながら設定したので、適切と考えている。



ごみ集積所の設置や管理に課題

輝
菊地 浩二
きく ち こう じ



三芳町のごみ出しは原則ス

テーション方式だが、分別の

ルールが守られなかったり、

悪臭・害虫が発生したりする

ことで集積所の設置場所がな

かなか決まらないことも多い。

ごみの集積所は町が設置・管

理するものではなく、地域に

委ねられている。近年、自治

会に非加入の世帯も増え、ご

みの集積所をめぐるトラブル

が全国各地で増えている。地

域の共助を前提とした行政

サービスの制度疲労も問題だ。

問 町のルールでは公道上に

集積所を設置するのは想定し

ていないが、公道上に集積所

の設置は可能か。

答 環境課 車両や歩行者等

の通行の妨げにならないよう

安全を確保していただくこと

で設置は可能だ。

問 基準を完全に満たしてい

ないと設置は不可能か。

答 環境課 基準の一部を満

たさない場合でも設置される

ケースはある。

問 自治会等が管理している

集積所では、自治会非加入を

理由として集積所を使わせな

いという事例があるが、これ

を支持するか、または指導す

るか。

答 環境課 集積所の管理運

営は利用者同士のルールで

行っていたりしている。利用

者間で解決していただくよう

相談に乗っているのが実情だ。

問 住民から相談がきた場合

はどう対応するか。

答 環境課 話しを聞いた上

で町もできる限り協力という

か助言をしながら進めている

のが現状である。

問 住民が安心してごみ出し

できる体制や環境が必要と考

えるがどうか。

答 環境課 収集の責任は町

にあるので、皆さんが安心し

てごみ出しが可能となるよう

わかりやすくお示しする必要

がある。



今求められている支援の整備を!

公明党
桃園 典子
もも ぞの のり こ



高齢者支援の環境整備

について

問 高齢者の活動促進のため

グラウンドゴルフ場の維持管理

や会場の拡充をしては。

答 文化・スポーツ推進課

各課で整備し既存のコースを

活用し楽しんで頂きたい。

答 都市計画課 コースコン

ディションを注視し整地など

修繕が必要と感じた場合は対

応していく。

問 高齢化の現状を鑑み迅速

にふれあいごみ収集の体制を

構築し高齢者のごみ出し支援

を進めては。

答 町長 ごみ出し支援は大

変重要な案件である。徐々に

ではなく迅速に進めていくべ

きと考えている。

配慮を要する児童生徒

の支援について

問 教室以外でも学べるよう

に相談員と連携した校内適応

指導教室を設置しては。

答 教育センター 中学校で

は校内教育支援室を設置、小学

校でも相談室において個別支援

を行っている。子どもの思いに

寄り添って柔軟に対応していく。

問 障がいのある無に問わず

分け隔てなく共に学べるイン

クルーシブ教育に向けた今後

の取り組みは。

答 教育長 通常級と支援級

の交流、特別支援コーディネ

ーターによる支援の連続性

の確保など、より一層個々の

教育的ニーズに応じた支援の

充実を目指すしたい。

熱中症対策を含むゼロ

カーボンの取り組みに

ついて

問 熱中症対策やペットボト

ル削減のためにも、公共施設

へ給水器を設置しては。

答 町長 脱プラスチックに

向けて大事な取り組みと感じ

る。提案されたウォーター

サーバーの民間企業と協定し

無料で活用出来ることも含め

検討していきたい。





誰もが参加しやすい選挙について

輝
牛丸 藍子
うしまる あい こ

- 問** 立候補届出書類の書式を自治体で変更することは可能か。
- 答** 総務課 公職選挙法等の規定によりできない。
- 問** オンラインでの入力・届出は可能か。
- 答** 総務課 公職選挙法等の規定によりできない。
- 問** ペーパーレス化が進まないのは何故か。
- 答** 総務課 システム障害・リスク管理・セキュリティ・不正な投票への対応など多くの課題が考えられる。
- 問** 公費負担制度を利用した候補者の公費負担額の平均額は。
- 答** 総務課 27万3041円。
- 問** 総額は。
- 答** 総務課 354万9533円。
- 問** 公費負担制度を利用した候補者のポスター一枚当たりの平均単価は。
- 答** 総務課 2261円。
- 問** 選挙のために多額の公費が投じられる現状をどう捉えるか。
- 答** 総務課 財政負担はあるが、候補者の環境改善にかかわる重要な制度の一つと認識



- している。
- 問** 選挙管理委員会ホームページでの選挙啓発の必要性についてどう考えるか。
- 答** 総務課 経費をかけず必要に応じて更新できるように選挙啓発に重要と考える。
- 問** 近隣市に倣い活用が必要では。
- 答** 総務課 他団体を参考に情報の充実を図りたい。
- 問** 町長・議員のなり手となる次世代の人材確保・育成の為の町の課題は。
- 答** 町長 立候補環境の改善・若年層への情報発信・啓発の充実・地域の課題解決を主体的に考える主権者教育が大事と考える。



三芳町における子ども支援

三芳みらい
長野真寿美
ながの ます み

- 一時保育サービス**
- 問** 町内一時保育サービスのシステムは。
- 答** 総務課 町のホームページに掲載されている。利用方法・料金・空き状況などは、直接各施設へ問い合わせ願いたい。
- 問** 町内一時保育サービスのニーズへの対応は。
- 答** 総務課 第3期三芳町子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査で把握し対応する。
- 病児病後児保育**
- 問** 他の自治体は各病院と連携しているが三芳町は。
- 答** 総務課 第二保育所・みどり学園においては、イムス三芳総合病院小児科の医師を嘱託し、内科健診・医療的ケア児の対応や救急対応等を行っている。
- 問** 病児病後児保育を三芳町では、進めないのか。
- 答** 総務課 導入を検討していくにも、安全確保策やニーズ調査を検討し、現状を把握してから実施しなければ

ばならない。

教育センターの役割

- 問** 具体的にどのようなことを行っているのか。
- 答** 教育センター 町内小中学校の児童生徒・保護者・教職員を支援し、教育相談、特別支援教育、不登校対策、教員のための研修など三芳町として特色ある教育の推進を目指している。

入学資金融資あっせん制度

- 問** この制度はどのようなものか。
- 答** 学校教育課 高校や短大・大学等の入学のため、入学資金の調達が困難な人に対する資金の融資の際利子補給をする制度。

その他の質問

県道五六号線について





北永井児童館の存続を求める

吉村美津子
よしむらみ つこ



問 北永井児童館は、公共施設マネジメント計画で廃止の方向だが、同計画では、地域住民の意向に合わせた対応も大事とされている。町長は、「3館で運営していくこともあるが、統廃合してより更新された施設を造ることも考えられるので、広く意見を聞いてから考えていきたい。」とのこと。北永井児童館については、北永井地域の集会所で、住民の意見を聞いていくべきではないか。

答 こども支援課 検討する。

子供たちの声は「残してほしい」だ

問 子供たちの声は「残してほしい。廃止しないで」と願っている。児童館は、子供たちの居場所であり、大事な施設と捉えているがどうか。

答 町長 そのように認識している。

問 子供たちの声を大切に尊重する立場で、町は対応をすべきでは。

答 町長 住民の意見を聞いていくことは大事と思う。

北永井児童館は存続で考えるべきだ

問 北永井児童館の廃止問題は住民からの声ではない。町の計画からだ。児童福祉法では、「児童の健全育成は市町村の責任でもある」と定めている。町民に親しまれ、利用されている北永井児童館は、児童福祉法に基づいた施設だ。今まで通り町の責任を果たすべきだ。よって、北永井児童館は存続させるべきでは。

答 町長 藤久保小学校の校庭にできる予定の複合施設の児童館利用も考えてる。

その他の質問

18歳までの医療費の無料化や熱中症対策など福祉施策の向上について



町民から親しまれている北永井児童館



藤久保地域拠点整備まであと1年

三芳みらい
林善美
はやし よし み



問 保護者や児童、教職員向けの説明会の予定は。

答 学校教育課 工事計画や教育活動の在り方、安全対策等、具体的な説明会を行う。

問 校庭は3年間使用できない。工事期間中の代替案の検討はされているか。

答 学校教育課 授業は体育館、運動会などは総合グラウンドを活用する。休み時間は教室や図書室、体育館を利用する。屋上開放や遊具の移設は検討していない。学校開放は他校の利用、町の行事は体育館や総合グラウンドを検討している。

問 工事期間中、児童への影響についての考えは。

答 町長 健全な教育活動が行われるよう努める。地域拠点ができることの体験を学びの場にできるように考えている。

生成AIの活用について

問 導入の検討は。

答 財政デジタル推進課 現時点で利用は禁止。ガイドライン策定後は書類作成時の文章の要約、専門用語の説明、企画立案時のブレインストーミング等、先行事例を参考に

検討していく。

答 学校教育課 課題が多くあるため、文科省や県・町の動向を踏まえ検討する。

マイナンバーカードの活用について

問 普及率は。

答 住民課 令和5年4月末の申請率は75・8%。

問 図書館カードとしての利用は出来るようになるか。

答 図書館 図書館利用券と紐付けし貸出が出来るようにするため、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して機器の導入を検討している。

その他の質問

① 公金受取口座の周知 ② PTA活動と学校教育との関りについて



施設の完成イメージ



入学資金融資あっせん制度

三芳みらい
細谷光弘
ほそ や みつひろ



問 入学資金融資あっせん制度の5年間の利用者数は。

答 **学校教育課** ここ3年間は利用者ゼロ令和2年度2人平成31年度1人が利用。

問 ほとんど使われてないが、現状の問題点は何か。

答 **学校教育課** 銀行の審査に落ちる場合がある事。

問 現在の高校30万円大学50万円の入学資金のみの補助制度なのが使われ難い理由で、その他の費用も含めた変更を考えて行くべきでは。

答 **学校教育課** 町独自の制度については、現時点では考えていない。

問 足利市は年収1000万円以下の人に、150万円以内で入学時に一括して学校に納入する入学金・授業料・施設整備費等の範囲内で融資をして貰える。今や一般の家庭でも入学資金は大変負担になっている。町でも無利子の融資枠を150万円位に拡大すべきでは。

答 **学校教育課** 予算等の関係もあるのですが、今後研究して行きたい。

問 小・中学校の就学支援補助制度に、オンライン学習通信費等の家庭学習が出来る環

境を整備すべきでは。

答 **学校教育課** Wi-Fi貸し出しは実施している。オンライン学習通信費を盛り込むには多額の予算が必要なので今後研究していく。

問 ふるさと納税を利用して、今提案してきた様な小中高校、大学生の就学支援制度を町独自で出来ないか。

答 **町長** 町民ニーズを把握して貸付枠を広げる等、教育委員会と検討していく。若い人の学びの場を支援して行きたい。改めてどんな支援が出来るか考えて行く。

その他の質問

①新型コロナウイルス5類後町の各施設での対応変化と住民への周知②電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付者への追加補助制度について

受験生チャレンジ支援貸付事業
(東京都)



足利市入学資金融資あっせん制度



主権者教育について

三芳みらい
細田三恵
ほそ だ みつえ



問 当町の選挙における10代、20代の投票率は。

答 **総務課** 町議会議員選挙では、10代が約25%、20代が約20%だった。

問 「主権者教育」を進めるにあたり現場での課題は。

答 **学校教育課** 「主権者教育」に関した内容について各教科の相互連携を図ることや「主権者教育」の視点を明確にすることが必要。

問 地域活性化に繋がるような授業や取り組みとしては。

答 **学校教育課** 地域や学校の特色に応じた探究的学習を進めている。今後、政治参加の当事者であるという意識を更に醸成させるため授業の改善を進める。

道路整備について

問 道路整備の課題は。

答 **道路交通課** 道路の状態把握から道路施設全般の長寿命化や費用対効果の高い道路整備事業を進めること。

問 今後の道路改良や修繕計画は。

答 **道路交通課** 昨年行った5年に1度の路面性状調査の

結果に基づき舗装の個別施設計画を定め計画的に発注している。

問 道路修繕工事の現地確認や地域からの要望は多くあるが、どのように優先順位を付けているか。

答 **道路交通課** 調査結果も参考にしつつ最終的には職員による現場確認の上で工事予定箇所を決める。

問 道路整備予算を、毎年少しでも増やせないか。

答 **町長** 今後は、藤久保地域拠点の整備があり、そのアークセス道路となる「幹線7号線」の都市計画道路の整備を行っていく。国の補助金も活用しながら必要なものには、迅速かつ臨機応変に対応していく。

その他の質問

デジタル教科書について





町民の皆様から頂いた声を町政へ

公明党
小松伸介
こまつしんすけ



問 宮本ゲートボール場にベンチやテーブル設置の要望があるが検討は可能か。

答 **福祉課** 利用者から要望あれば相談に乗りたい。

問 他市のような企業等に寄附を募り、高齢者等が一休みできるベンチ拡充は。

答 **道路交通課** 三芳町道の歩道で実施は困難。

問 京都市では個人宅や店舗等の私有地にベンチを設置し、歩いて暮らせるまちづくりを目指しているが。

答 **町長** 良い提案と思う。今後、研究していきたい。

問 アスレチック広場の遊具充実についての考えは。

答 **都市計画課** 緑地帯の景観に配慮し、検討したい。

問 緑地公園バーベキュー場にドームハウス等を設置して宿泊可能にしては。

答 **都市計画課** ニーズ把握が重要。利用者へのアンケート調査やテント持ち込み宿泊の社会実験も試みたい。

問 仮称バザール賑わい公園構想でパークアンドバスライドの検討があった。高速バス停留所の検討は。

答 **総合調整幹** 総合的な需

要を見極め、検討したい。

歩行者の安全について

問 幹線15号線の歩道整備についての考えは。

答 **道路交通課** 現状幅員で整備は困難。優先拡幅する路線でもない。他の計画路線が完了後、検討したい。

問 幹線14号線、みはち住宅前の安全対策は。

答 **道路交通課** 更なる安全対策が可能か検討したい。

問 横断歩道の事故を減らすため立体に見える塗装や手かざしで発光する看板等、工夫を凝らした取組みは。

答 **道路交通課** 警察へ情報提供し、協議したい。

軽自動車税について

問 減免申請の簡素化は。

答 **税務課** 検討したい。



歩道の早期設置が望まれる幹線15号線



地域!世代!状況に応じた計画を

輝
久保健二
くぼけんじ



問 三芳町スマートICフル化後の渋滞、抜け道対策は。

答 **総合調整幹** 安全対策調整会議で決めたフォロワーアツプ体制通り関係機関と調整し対策していきたい。

問 三芳スマートIC周辺道路(上富地域)整備計画は。

答 **総合調整幹** 大型車両等、交通量の増加が予想される主要の路線に対し、耐久性の高い舗装改良及び修繕工事を実施していく。

問 路面標示が消えかかっている個所が未だに多く見受けられる。住宅内、通学路の修繕の予定計画は。

答 **道路交通課** 現地確認、通学路の整備計画等に基づき整備を進めていきたい。

問 障害者対策としてメロディ付き音響式信号機やエスコートゾーンの設置は。

答 **道路交通課** 警察との協議の上、要望したい。

問 白杖を持った方を町内でも多く見かけるが歩道内への点字ブロックの設置は。

答 **道路交通課** 状況調査をし、設置可能個所については整備を進めていきたい。

問 各種工事が起因しての家

屋の揺れや振動が起きた際の責任の所在は。

答 **道路交通課** 発注者側、受注者側で原因の調査をし、是正対応を行っていきたい。

問 公園、広場等、町内でボール遊び等出来る施設は。

答 **都市計画課** 自然の森レクリエーション公園。

問 町内公園、広場の規模や必要性に応じ使用用途の変更をするべきではないか。

答 **都市計画課** 行政区、他自治体の状況等調査確認し、設置可能な公園があれば行政区と協議検討したい。

問 築山、水辺、BBQやアスレチックの利用者の増加から起きている駐車場不足の問題に対する対策は。

答 **都市計画課** 周辺に用地がないことから駐車場の新規設置、整備は難しい。



視覚障がい者対策の推進「エスコートゾーン」



置去りにされた2つの課題を問う

日本共産党
光下重之
みつしたしげ ゆき



住居表示について

問 平成8年からの総合振興計画に住居表示問題が登場して27年。町長の1期から4期のマニフェストに住居表示はない。町長の視野にはこの問題はないのか。

答 町長 一期目の当時は財政が非常に厳しく、また、途中で区画整理事業があり、様々な状況の中で基本方針の策定が遅れたが、課題等を整理して町全体の政策として実施を検討していく。

問 首都圏50キロ圏内の人口3万人以上の同規模自治体から大きく遅れている。最初の質問から15回、8人の議員がこの問題で一般質問しているが、このままいくと、今年度中に住居表示基本方針すらもできそうにないと感じる。これは町長の姿勢の問題だと思う。なぜ強力に進められなかったのか。

答 町長 様々な状況の中優先順位でこうなった。

問 最低限人口集中地区に住居表示実施区域と設定し、町名案と区割り案をつくり、住民等への説明・意見聴取、住居表示審議会条例の設置を含む議会の議決までもってほしい。

答 町長 提案を内部でしっ

かり検討したい。

竹間沢地域に小型バスを

問 ライフバスとの協定以来27年間、竹間沢の公民館等地域拠点に公共交通サービスがない。わかっているながら不公平な現状を放置してきたと思うが、どうか

答 政策推進室 狭隘な道路、住宅の点在等の問題で着手できていない。計画づくりの中で考えたい。

問 国交省がいうコミュニティバス、小型バスしかない。やるのだったら、一般的な調査ではなく、ここを走らせたがどう思うかとか、この路線はどうかとか、具体的な調査こそ求められるのではないかと。まず、試行運転をやることか。まず、試行運転をやることか求められるのではないかと。

答 政策推進室 計画もなしに運行させるわけにはいかない。地域公共交通計画ができれば、国・県の支援を受けられる。提案を含め、考えていきたい。



活かそう・みんなの声を町事業に

日本共産党
増田磨美
ますだますみ



藤久保地域拠点施設整備等事業について

令和5年3月に藤久保地域拠点施設整備等事業者選定委員会によって民間事業者が決まった。代表会社は戸田建設株式会社と一緒に事業を行っていく構成企業・協力企業なども町のホームページに公表された。事業者の提案も明らかになったので、その事業内容の提案から質問する。

問 スケジュールの変更は。 **答 施設マネジメント課** 計画通りで変更はない。

問 地域経済の貢献について地元雇用について積極的であるが内容は。 **答 施設マネジメント課** 事業への参加希望がある場合には、関心表明書を提出してもらっている。町内企業や在住者のあらゆる分野での雇用や地域経済への貢献については町の考えを事業者にしっかりと伝えていく。

問 藤久保小学校は、地域の指定避難所となっているが防災用の井戸の設置箇所は、災害時に使い易い動線線上に作られているか。

答 施設マネジメント課 面は決定ではないので、わかりやすく使いやすい場所を事業者と検討していく。

問 町内全地域の住民が誰でも便利に利用できる施設にするには何が必要か。

答 町長 住民の皆さん喜んで頂けるような事業をを考えていくとともに拠点、拠点を結ぶような公共交通もしっかりと考えていきたい。

地域密着型サービス（グループホーム）の充実について

問 グループホームは自立支援のための施設で在宅扱いなので必要不可欠な紙おむつの補助をすべきでは。

答 福祉課 認知症の方が生活する場であり在宅扱いなので具体的に検討したい。



意見書

特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書について

特別支援教育を受ける児童生徒が大幅に増加する中、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が求められている。

そのことから特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員、インクルーシブ教育システム構築のための教員等の適正配置などへの財政措置を求める。

提出先 国関係機関



ゲノム編集食品の表示の義務化を求める意見書

生命体の遺伝子を切り壊して人間の都合の良い作物や魚が作られ、販売されている。ゲノム編集食品のトマトが栽培され、マダイ、トラフグが養殖されている。遺伝子を壊し作られるゲノム編集食品の安全性は確認されていない。消費者が選択できるように、政府に表示の義務化を求めるもの。

提出先 国関係機関



アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書

アスベストの健康被害が生じた場合は補償や給付金等が支給されているが、健康被害件数は今も増加傾向にあり、早急な治療法の確立が求められている。今後のアスベストによる健康被害者の治療法の一日も早い確立と、アスベスト被害を抑える対策の強化を求める。

提出先 国関係機関

健康保険証の廃止を中止することを求める意見書

マイナ保険証をめぐるミス、トラブルが多発している。国は来年秋に健康保険証を廃止してマイナ保険証に一本化するとしているが、健康保険証を廃止すれば医療を受けられない人や健康被害が出てくることにもなりかねない。更なる混乱は必至である。今後も健康保険証の継続を求める。

提出先 国関係機関



賛成論 吉村美津子

情報漏えいが懸念されるマイナンバー制度を国は推し進めている。来年秋には健康保険証を廃止して、マイナンバーカードを持たせる計画だ。カードの取得は任意であり、無理矢理持たせるのは間違っている。健康保険証は命に関わる問題でもあり、廃止すべきではないので同意見書に賛成。

賛成論 細田三恵

2024年秋に現在の健康保険証が廃止され「マイナ保険証」に一本化されることになった。これはマイナンバーカードの事実上の義務化を意味し、国民からは不安や反対の声が相次いでいる。政府による生活への介入を防ぎ、人々の自由を守りたいと考え賛成討論とする。

議員の賛否公開します



◀ 詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。

○賛成 ×反対

令和5年第3回臨時会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党		輝		菊地 浩二	吉村美津子
		池上 義典	細谷 光弘	長野真寿美	林 善美	細田 三恵	光下 重之	増田 磨美	本名 洋	内藤美佐子	小松 伸介	桃園 典子	久保 健一		
報告・承認															
専決処分事項の報告について（三芳町子ども・子育て審議会条例等の一部を改正する条例）		報告のみ													
専決処分の承認を求めることについて（三芳町税条例の一部を改正する条例）	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例）	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
予算															
令和5年度三芳町一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○

令和5年第4回定例会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党		輝		菊地 浩二	吉村美津子
		池上 義典	細谷 光弘	長野真寿美	林 善美	細田 三恵	光下 重之	増田 磨美	本名 洋	内藤美佐子	小松 伸介	桃園 典子	久保 健一		
報告															
令和4年度三芳町土地開発公社事業決算の報告について		報告のみ													
令和5年度三芳町土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告について		報告のみ													
令和4年度三芳町一般会計継続費繰越計算書の報告について		報告のみ													
令和4年度三芳町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について		報告のみ													
令和4年度三芳町水道事業会計予算繰越計算書の報告について		報告のみ													
条例・契約・予算															
三芳町税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
三芳町特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
藤久保地域拠点施設整備等事業契約の締結について	原案可決 (議長裁決)	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×
三芳東中学校校舎東側トイレ改修工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×
陳情・要望															
庁舎内での職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情について		配布のみ													
国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める陳情書		配布のみ													
意見書															
特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
ゲノム編集食品の表示の義務化を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
健康保険証の廃止を中止することを求める意見書について	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	議長	×	×	○	○	○

傍聴席から

本会議や委員会を傍聴された方からご意見・ご感想をいただきました。
※一部抜粋を含む



最初から面白かった。今期も期待します。厚生文教のメンバーがなかなかよい前期が今一つ（二つ、三つ……）だったので活発な委員会となることを期待します。

議会を聞いて色々勉強になりました。

新型コロナウイルスワクチン薬害に強い関心があります。予算の使い方など問題ないか第11が一番分かりやすかったです。キャッシュフローって何ですか。マスクのためか声がかもつてきこえます。出来れば外してほしいです。

今回初めて傍聴したが、これから何回か傍聴を行い議会への意見、要望をしていきたい。

普通に通っていると感じかないような視線をいただきました。ありがとうございました。

行政側へ受動的ではぐらかしているかのように……住民からの声を聞くのは当たり前のこと。誰が何の目的でマネジメント基本計画を立ててるの？地元で最近身近にあることが大事なはずだ。

三芳スマートICがフル化になります。交通量が増加、渋滞の予想されるので抜け道に利用されても困ることです。

自分はまだないけれどもベンチは増やしてほしい。バス停とか。雨宿り出来るのがいい。特に歩道。ひと休みしたい人は多いと思う。

丁寧な答弁を伺えてよかったです。ありがとうございました。

ウェブサイトやツイッター宣伝をもう少し早くした方が良いかと思えます。

表紙写真のご紹介

4年ぶりの開催となった第44回三芳町子どもフェスティバル。

当日は晴天にも恵まれ、会場となった総合運動場は多くの親子連れの笑顔とかけ声で賑わいました。

子どもたちに楽しんでもらおうと企画された担当者の皆さんのご苦労のいかもあって、行政区や各団体の皆さんの工夫を凝らしたコーナーや体力測定のコーナーも大盛況。

反復横跳びでは吉田さん兄弟の可愛く跳ねる姿は見る人を笑顔にしてくれました。

久しぶりの賑わいと、子どもたちの元気な姿に希望を感じる一日となりました。



入間東部地区事務組合議会

令和5年第1回入間東部地区事務組合議会臨時会が6月29日に開かれました。

入間東部地区事務組合議会は、三芳町、富士見市、ふじみ野市の各議会より5人ずつ選出されています。今年4月に三芳町議会、ふじみ野市議会の議員選挙が行われたことから選挙の無かった富士見市も含め新たな議員構成となりました。三芳町からは以下の5人となりました。

当日議場にて議長、副議長の指名推選、委員会委員の選任が行われ、それぞれの所属委員会が決まりました。

本名 洋

(副議長・総務常任委員会)

小松 伸介

(総務常任委員会)

林 善美

(建設常任委員会副委員長)

細田 三恵

(総務常任委員会・議会運営委員会)

久保 健二

(議会運営委員会委員長・建設常任委員会)

議案は3件上程され、すべて賛成総員で可決または同意しました。

●**財産の取得**

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 6215万円
大規模災害の際には全国に出動します。

●**財産の取得**

消防ポンプ自動車 2210万8350円
三芳町消防団第3分団に配備されます。

指名競争入札が行われ納入業者が決定しました。いずれも車両の老朽化に伴う更新になります。

●**監査委員の選任**

監査委員として事務組合議員の篠田剛氏(富士見市)の選任に同意しました。

町村議会議長県外視察ご報告

日時 令和5年6月27日～6月28日

視察地 27日 静岡県駿東郡長泉町 「都市ブランド戦略、人口増加の取り組みについて」

28日 静岡県伊豆の国市 「世界文化遺産 韮山反射炉について」

静岡県駿東郡長泉町 「都市ブランド戦略、人口増加の取り組みについて」

子育てするなら長泉、奇跡の自治体と呼ばれている。理由は、各地で人口減少が問題となっている中、長泉町では人口増、特に若い世代が増えている。

医療費や保育料等の子育て支援策が充実。若い方の移住や就業を支援する施策も充実している。大学生への新幹線通学支援補助金1か月2万円上限で、これを利用し町から通学した卒業生の定住率は60%とのこと。(令和5年度の予算は3000万円)

若い世代を呼び込み、定住する施策とともに、若い方々の地域行事への参加にも町は力を入れている。



静岡県伊豆の国市 「世界文化遺産 韮山反射炉について」

平成27年に世界文化遺産に登録されている韮山反射炉は、明治日本の産業革命遺産の一つ。江戸末期、列強諸国に対抗するため、軍勢力強化に欠かせない大砲作りに、この反射炉で鉄を溶かし成型したもの。近代製鉄、技術導入への日本の挑戦を物語っている。

世界遺産に登録されたのは、行政はもちろん、それを動かした地域住民の保存に対する熱意が大きい。地元の歴史や文化を地域の皆様に知っていただくことの大切さを学んだ。



政務活動費

公表します

政務活動費は議員が三芳町政の課題を把握し、住民福祉の増進に反映させるために必要な活動を行うための経費で、年間6万円支給されます。

議員名	 久保健二	 鈴木 淳	 吉村美津子	 小松伸介	 内藤美佐子
町交付額	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000
支出額	¥80,071	¥20,071	¥35,864	¥62,080	¥36,975
町返還額	¥0	¥39,929	¥24,136	¥0	¥23,025
議員名	 桃園典子	 細田三恵	 林 善美	 菊地浩二	 落合信夫
町交付額	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000
支出額	¥56,955	¥37,170	¥72,405	¥61,886	¥20,071
町返還額	¥3,045	¥22,830	¥0	¥0	¥39,929
議員名	 増田磨美	 本名 洋	 井田和宏	 細谷光弘	 山口正史
町交付額	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000
支出額	¥30,000	¥46,530	¥46,125	¥80,279	¥42,352
町返還額	¥30,000	¥13,470	¥13,875	¥0	¥17,648



議員全員の使途状況を HP に公開しています。
このQRコードが『三芳町議会 政務活動費』で検索してください。
各議員の収支報告書がご覧いただけます。

みなさんの声を聴かせてください

ふれあい座談会(議会報告会)を開催します。

開催日時・場所

10月21日(土)	午前10時～ 午前11時30分	藤久保公民館 手話通訳あり
	午後1時30分～ 午後3時	竹間沢公民館
	午後4時～ 午後5時30分	中央公民館



三芳町のことについて、日ごろ感じている疑問やご意見をぜひ私たちに聴かせてください。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

議会の動画を配信しています。



議会の動画をインターネット動画配信サイト YouTube 上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記 QR コードにアクセスしてください。



三芳町議会
中継ページ

次の議会定例会は

8月28日(月)
開会の予定です



声の議会だより

朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイトで聴くことができます。



編集後記

4月に行われた町議会議員選挙では定数15人に対して女性議員が8人となり、三芳町議

会は全国の町村議会でも女性議員比率1位となりました。女性の視点や経験が議論に反映されることで、より多様な意見やアイデアが生まれ、三芳町全体の発展に貢献していくことが期待されます。また、改選後初の定例会が開催され、13人の議員が一般質問に臨みました。住民の声を代表し、各議員が地域の課題について熱心に取り組み、議論を通じてより良い三芳町を追求して参ります。新人議員は改選後間もない中でも、地域の課題や要望に敏感に対応し、意欲的に取り組んでおります。

この議会だよりは、議員の活動を広くご紹介する大切なツールです。こうした議会の取組みを可能な限りわかりやすくお伝えしていきたいと考えています。今後も三芳町議会と議会だよりにご期待ください。

(委員長 菊地)

- 議会広報広聴常任委員会
- 委員長 菊地 浩二
 - 副委員長 池上 義典
 - 委員 吉村 美津子
 - 委員 光重 子
 - 委員 桃園 典子
 - 委員 細谷 弘美
 - 委員 増田 真美
 - 委員長 野田 真美

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です